

こだま文庫からのご案内！

開館は毎週月曜日から金曜日（祝日は除く）の、9時から17時まで
本のリクエストがありましたら、お気軽にお申し込みください。

【お問い合わせ】：本宮公民館 Tel0735-42-1164

新 刊 情 報 (2022年3月)

その日まで	瀬戸内寂聴	山狩	笹本 稜平	時代のカナリア	湯川れい子
＃寂聴さん-秘書がつぶやく2人のヒミツ-	瀬尾まなほ	人生が豊かになる 映画50本	村瀬 広	我が友、スミス	石田 夏穂
にべ屋往来記	村木 嵐	特許やぶりの女王 -弁護士・大鳳未来-	南原 詠	オン・ザ・プラネット	島口 大樹
図説花開く アメリカ児童文学	ちばかおり	昔話の扉をひらこう	小澤 俊夫	るるぶもっと見たい！ 世界の絶景	JTB パブリッシング
手持ちの服で なんとかなります	杉山 律子	石を黙らせて	李 龍徳	ブラックボックス	砂川 文次

移 動 図 書 館 が や っ て く る

今月の移動図書館は下記のとおり巡回いたします。みなさん、お誘いあわせのうえお気軽にご利用ください。

3月25日（金曜日）

		平 集 会 所	13：10 ～ 13：40
福寿集会所	10：30 ～ 11：20	請川郵便局前	14：00 ～ 14：30
大居集会所	11：30 ～ 11：50	皆地ふれあいの里	15：00 ～ 15：30

本宮小学校と三里小学校への訪問は、「新型コロナウイルス感染拡大」の影響により、中止とさせていただきます。

～貸出ランキング～

田辺市立図書館「たなべるレター令和4年2月」掲載
過去2ヶ月の貸出ベスト5

1位	『透明な螺旋』	東野 圭吾
2位	『そして、バトンは渡された』	瀬尾 まいこ
3位	『民王 シベリアの陰謀』	池井戸 潤
4位	『白鳥とコウモリ』	東野 圭吾
5位	『ボーダーライト』	今野 敏

令和4年1月末の人口等

地域別	男	女	計	人口割合	世帯数
三 里	428	508	936	37.2%	512
本 宮	242	248	490	19.5%	258
四村川	253	276	529	21.0%	302
請 川	259	300	559	22.3%	361
計	1,182	1,332	2,514	100.0%	1,433

令和4年

3月号

本宮公民館報

発行：本宮公民館（本宮教育事務所内）
住所：和歌山県田辺市本宮町本宮 2 1 9
電話：0735-42-1164 FAX：0735-42-1194
館長 浦野泰之 ・ 主事 垣内 保

地域シンポジウムを開催！

1月18日（火）、本宮行政局3階大会議室において「本宮地域シンポジウム」が開催されました。田辺市教育委員会では、令和5年度から9年度までの5年間を後期基本計画期間として、計画の後期基本計画の策定にあたり、地域の皆さま方にこれまでの公民館活動を通して、現在の問題点、これから求められる地域活動はどのようにしていくべきかなどの意見をいただき、これからの本宮地域はどのようにしていくべきかを話し合う場として、今回のシンポジウムを開催しました。

開催にあたり、浦野所長（本宮教育事務所）から挨拶があり、続いて小守主任（本宮教育事務所）から地域生涯学習計画に基づく取組の成果と課題、本宮公民館区域の「地域の概要・人口データ・健康データ・施設データ」をとりまとめた「地域カルテ」から見た今後の課題などについて発表がありました。

次に、和歌山大学紀伊半島価値共創基幹Kii-Plus准教授の西川一弘さんから、「次の田辺を共に創る！～自治を支える学習～」と題したミニ講演を行っていただき、本宮らしいことを行政と地域が協力して進めていくことが大切であること、今後の課題などについての話をいただきました。

請川分館 発表の様子



本宮分館 発表の様子



三里分館 発表の様子



四村川分館 発表の様子



西川先生 講演の様子



募集 春休み子どもの居場所づくり

◎小学校児童を募集します

長期休業期間中に地域内の小学校児童が安全で安心して過ごすことができる居場所を確保し、次代を担う児童の健全育成に資することを目的として、学習をはじめ読書・工作などの活動を本宮公民館を拠点として春休み期間中に実施します。

後日、学校を通じて案内文書を配布しますので、ご利用を希望される方は期日までにお申し込みください。なお、詳細は案内文書をご覧ください。

◎指導員を募集します

子どもの居場所づくり実施期間中、子どもたちの指導を行う指導員を募集します。朝8時から夕方6時30分の間で1日通し、又は半日交代のシフト制で従事していただきます。大学生の方をはじめ、やってみたいという方を募集しますので、興味のある方は教育事務所までお問い合わせください。

※教員免許や保育士免許は必須ではありません。

【お問い合わせ】本宮教育事務所 TEL：0735-42-1164

《 まちの景観づくり！本宮中学校の花配り 》

1月13日（木）花配りを行いました。この花配りは学社融合の取組の一つとして平成23年の紀伊半島大水害からの復興と景観づくりを目的に、本宮地区の国道沿いにプランターに植えた花の設置を生徒と地域団体が取り組んだもので、現在はまちを訪れる方々を気持ちよくお迎えしたいという思いから継続して行っています。

今回、360苗のパンジーを植えた120個のプランターを、3年生が軽トラックに積み込み配布作業を行いました。

「本宮中学校です。花をお届けにきました。お世話をお願いします」と声をかけながら配布作業をしました。地域の皆さまからは「ご苦労さん、ありがとう」などの温かい声をいただきながら作業を行っていました。

今回、土づくりや花植え、花配り作業にご指導・ご協力をいただいた『学校ボランティア・プロバスクラブ・女性会・公民館・その他協力員の皆様』ありがとうございました。

プランターを渡している様子（世界遺産熊野本宮館で）



シリーズ本宮の文化財⑭「発心門王子」

「発心」とは仏教用語で、悟りを得ようとする心を起こすことを意味します。一般的には、物事を始めようとするときや、心を改めようと決心するときなどに使われる言葉です。

神仏習合の聖地「熊野」らしい特徴が地名にも色濃く残っているとところが本宮の魅力。発心門の「門」からも分かるように、かつてここには大きな鳥居があり、神域への入口とされていました。

邪念邪心の穢れをすべて捨てて、心新たに境内へと向かうための結界だったのです。

熊野古道の中辺路ルートの中辺路から本宮に向かって歩くと、鬱蒼とした森の中をアップダウンの厳しい坂道が長らく続きます。難行苦行の熊野詣を体で感じるができる急峻なコースがほとんどですが、発心門王子から熊野本宮大社までの約7kmの道のりは、なぜかなだらかで道幅も広く、穏やかな気持ちでゴールへと誘われます。

これはまるで古人が考えた巧妙な演出かと思えるほど、道のりそのものに物語性を感じてしまいます。そうです、神仏に帰依する気持ちが自然と高まるコース設定になっていると感じるのは私だけでしょうか？

九十九王子のひとつで、中でも五体王子としてひときわ格式高い扱いを受けてきた発心門王子。神域の入口としての澄み切った空気感は、今もなお健在。訪れる多くの旅人の心身を分け隔てなく浄化してくれる、そんな素敵な発心門王子です。

春です。ぜひお出かけください。



本宮小学校・語り部ジュニア！ 熊野古道で実践活動

12月17日（金）本宮小学校5・6年生の語り部ジュニアが、熊野古道の大日越コースである湯の峰温泉から本宮の大斎原の区間を「語り部」として案内人を務めました。

今回は保護者の皆さんと三里小学校の先生、5・6年生、田辺市教育委員会の方々が参加されました。

児童は熊野本宮語り部の会所属の関秀治さんから指導を受けたとおり大きな声ではきはきと注意や説明を行っていました。

大日越ルートの名所地である湯峰温泉や湯峯王子、鼻欠地蔵等で説明を行いますが、特に途中の鼻欠地蔵では、棟梁と弟子のお話を寸劇を交えて熱の入った説明をしていました。

前夜の雨で、路面が荒れて滑りやすくなっており、歩行中の安全に対しても「大丈夫ですか？」「滑りやすいので注意してください！」と大きな声を出して、細かな心配りをしていました。また、名所の説明だけでなく歩く人に対しての心配りもしっかりと身についており、一緒に歩くと子どもたちに感心するとともに安心して歩くことが出来ました。日頃の練習の成果が発揮され、立派な語り部として活躍していました。

湯峯王子で説明している様子



鼻欠地蔵で寸劇を交えて説明している様子



令和4年春季全国火災予防運動

火災の発生しやすい時季を迎えるに当たり、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として令和4年3月1日（火）から3月7日（月）までの一週間、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が実施されます。住宅火災を防ぐため、次の点に注意しましょう。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

－4つの習慣・6つの対策－

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- こんろを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストープやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

【お問い合わせ】田辺市消防本部 予防課 TEL：0739-26-9954